

賛助会員制度のご紹介

入会のご案内

新しい時代の農のあり方として有機農業への社会的関心と期待は高まっています。30年余の地道な取り組みを踏まえて、有機農業はいま飛躍的発展の好機を迎えています。有機農業が大きく発展することができれば、日本の農は変わり、日本の社会も救われていくでしょう。しかしそのためには有機農業自身が技術の面でいま一步の前進、いっそうの技術深化が不可欠だと考えます。個々には優れた技術実践はあるものの、それは有機農業生産者が共有する普遍的技術とはなりきれておらず、新規参入の希望者にとっても有機農業の学びやすい仕組みは作られていません。また、現場と結びついた技術開発の体制も作られてはいません。

こうした状況認識を踏まえて、有機農業を軸として新しい農業を創り、日本の農業を食べもの、環境、地域、文化の視点を大切にしようとする方向に変えていこうと活動している民間団体「農を変えたい！ 全国運動」は、その重要な実践プロジェクトとして「有機農業技術の確立」の課題を取り上げ、この課題の追求を志す人たちによる「有機農業技術会議」を立ち上げることにしました。有機農業の技術確立にむけた全国ネットの構築は有機農業運動の長年の懸案でしたが、現実にはさまざまな難しさがあって実現されていません。しかし、この課題をいつまでも棚上げにしておくことはできません。

「特定非営利活動法人有機農業技術会議」では、賛助会員制度を設けています。会員の方々には当技術会議の活動に直接参加していただいたり、機関誌などを配信させていただいたりしております。

賛助会員の募集を行っておりますので、ぜひお申し込み下さい。

会員へのサービス

<電子メールによる機関誌の送付>

賛助会員は当技術会議が定期的に電子メールによる機関誌を受け取ることができます。

<研究会、研修会などへの参加>

当技術会議では、研究者、実務者、農業者、その他の専門家による研究会、研修会などを開催しております。賛助会員はこれらについて、割引料金で参加することができます。

<総合研究大会への参加>

当技術会議では、年に1回、研究者、実務者、農業者、その他の専門家による総合研究大会を開催しております。賛助会員はこの研究大会に参加することができます。

<ご意見・ご要望の反映>

当技術会議では、アンケートにより研究会、研修会などについて、賛助会員に意見・ご要望を伺います。

入会の手続

<入会の申し込み>

入会にあたりましては、「入会申込書」に必要事項をご記入のうえ、当技術会議事務局宛に郵送又は直接ご提出下さい。申し込みは随時可能です。

<会費とその支払方法>

賛助会員の年会費は以下のとおりです。

当技術会議の事業に賛同する団体 10,000 円 (1 口)

当技術会議の事業に賛同する個人 2,000 円 (1 口)

申込書が受理されますと、会費の請求書が送付されますので、請求書に記載の口座にお振込み下さい。入会した翌月末日までにお納め下さい。なお翌年度からは、年度の初めに年会費を請求させていただきます。

<会費の送金先>

郵便振替口座番号 00500-3-96582

加入者名 有機農業技術会議

または

銀行口座 八十二銀行波田支店 普通 243629

加入者名 有機農業技術会議

2009年1月5日よりこちらの口座も利用できます。

銀行口座 ゆうちょ銀行 〇五九店(ゼロゴーキュウ) 当座 0096582

カナ氏名 トクヒ)ユウキノウギョウギジュツカイギ

<問い合わせ先>

特定非営利活動法人有機農業技術会議

財団法人自然農法国際研究開発センター農業試験場 内

〒390-1401 長野県東筑摩郡波田町 5632

Tel: 0263-92-6800 Fax: 0263-92-6808 E-mail: office@ofrc.net